

## 調査部報告

二六

現實主義にその基調を置く組合運動をして常に現實運動の範疇に於いての最大活動をなさしめるがためには、組合員の社會生活を拘束する諸條件を調査するの必要あることは、今更論を俟たぬ處である。最低賃銀制の確立と相前後して日本全資本家群によつて計画的に遂行せられ來つた産業合理化策は必然の結果として手當の廢減食料の減額等を惹起したが、此等の悪化せんとする傾向ある労働條件については特に調査部の活動を要求する處甚大であつた。

更に第十三回國際労働總會が海上労働者にとつて特に重要な労働時間制其他の議題を含んでゐたがため、是に對する濱田組合長一行の總會に於ける活動に資するがために、前年度より各船に於ける實際労働時間の調査を行つた。

調査部の事業は組合各専門部の活動を回滑ならしむべき對内的任務を多分に保持するものがあるが、資本の攻勢が益々巧妙となるに伴つて調査部の事業も亦益々深く且廣くその組織的活動を要すること勿論であつて、今後益々船内幹事諸君との間に緊密なる連絡をとつて船内労働事情の微細なる變化をも組合機構に反映せしめんことを意圖しつゝある。

海運産業に於ける合理化運動の結果として陸上に投出せられる失業者群の増大は最近に於ける最も顯著なる社會的現象であるが、組合は行つて本問題と直接關係し、且つして失業調査と連り具體的対策立案の資料を蒐集中である。

## 紹介部報告

昭和三年度第二回評議員會の決議に基づき海事協同會が三池に無料職業紹介出張所を設置するまで、組合紹介部を存置することとなり事務を繼續し來つたが、七月一日同地に協同會出張所が設置せらるゝに及んで紹介に關する一切の事務を引ついで四年四月より六月末に至る三ヶ月に於ける紹介成績は左の如くである。

### 紹介成績 (三池支部)

種別	甲 板 部		機 關 部		事 務 部		合 計	
	申 込		申 込		申 込		申 込	
	求 職	求 職	求 職	求 職	求 職	求 職	求 職	求 職
前年未済	三三	一〇二	六七	一四七	二〇	五八	一一九	三〇七
本年受	八七	一一五	一一五	四九	四九	二九	二六一	二六一
前年未済	八七	一一五	一一五	四九	四九	二九	二六一	二六一
本年受	八七	一一五	一一五	四九	四九	二九	二六一	二六一
求 職 者 數	八七	一一五	一一五	四九	四九	二九	二六一	二六一
求 職 人	八七	一一五	一一五	四九	四九	二九	二六一	二六一
求 職	八七	一一五	一一五	四九	四九	二九	二六一	二六一
未 済 數	八七	一一五	一一五	四九	四九	二九	二六一	二六一

二七